

## 新宿 東永寺



### お話：熊谷興志雄さん

東永寺は、開創時には鳥屋が森城のあった館山の中腹にあった。元々檀家の持たない祈願寺だった。それに対して同じ館山の左側にあった福昌寺は檀徒寺だった。本尊の延命地蔵菩薩様は乳地蔵とも呼ばれている。乳が出なくて困っている人はここで祈願した。乳が出たら、乳の形にしたものを布で作って奉納した。本尊は秘仏になっているから見られない。前に立っている地蔵様は、前仏といって本尊を守っている。左右には観音様。右側には五人だけの位牌壇がある。

東永寺の寺子屋の歴史はとても古く、裕福な子供だけでなく区別なしに使用人の子供なども学ぶことができたそう。だから100人をこえる大人数だったと言われている。ここにある「児翫」の石碑はその証拠のようなものだな。



(於:平成17年11月6日 あさひまち宝紀行「紅葉の城下町新宿を訪ねる」)